

外国人技能実習制度に係る取組み

(外国人技能実習生が支払う手数料の問題を中心として)

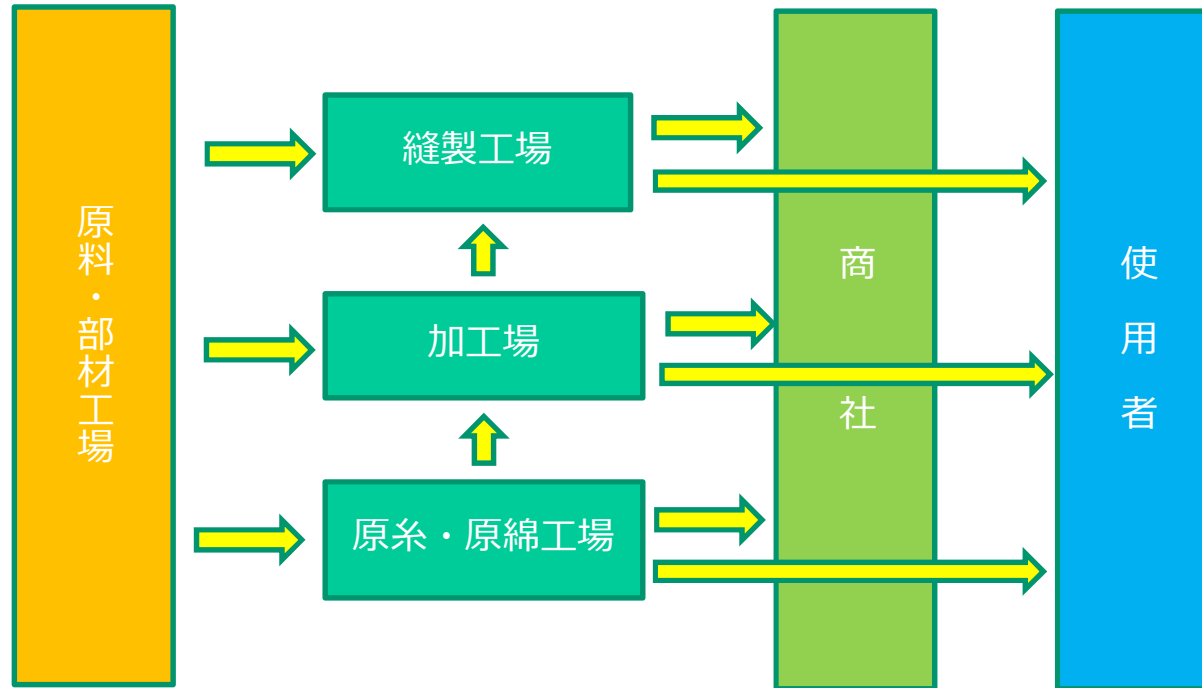
2022年6月30日

帝人フロンティア株式会社
環境安全・品質保証部
岡本 真人

1. 帝人フロンティア（株）概要

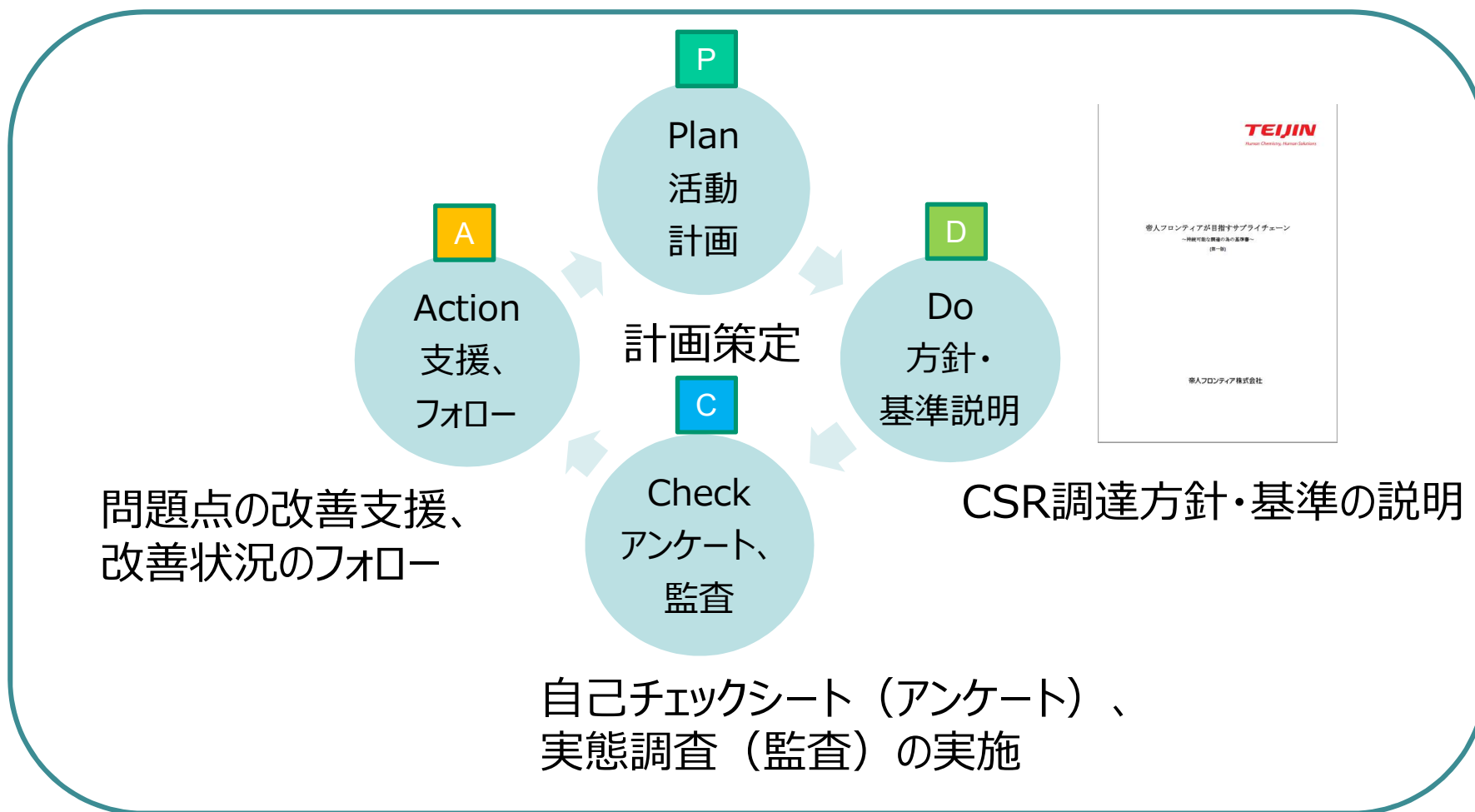
商号	帝人フロンティア株式会社（TFR）
設立	2012年10月1日
資本金	20億円
代表者	代表取締役社長執行役員 平田恭成
売上高	3,063億円（2019年度 繊維・製品事業グループ売上高）
発行株式数	20,002,000株
株主状況	帝人(株)100%
事業内容	繊維原料・衣料製品、工業資材、産業資材、車輛資材、インテリア関連製品、生活用品、樹脂、フィルム化学品、工業製品、包装資材、建設資材、人工皮革、クリーン製品、その他各種機械などの販売および輸出入取引
従業員数	871名（2021年3月31日現在）
本社所在地	大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワー・ウエスト
国内事業所	東京支社、名古屋支社、五泉支店（新潟）、北陸営業所、松山事業所
事業拠点・所在地	ニューヨーク、ロサンゼルス、バンコック、ハンブルグ、ロンドン、パリ、ヴェルチェッリ、香港、南通、上海、大連、青島、広州、ジャカルタ、ホーチミン、ビエンホア、ハノイ、マニラ、台北、ダッカ、ヤンゴン、メキシコシティ
駐在員事務所	台北、マニラ、ダッカ

TFRとサプライチェーン

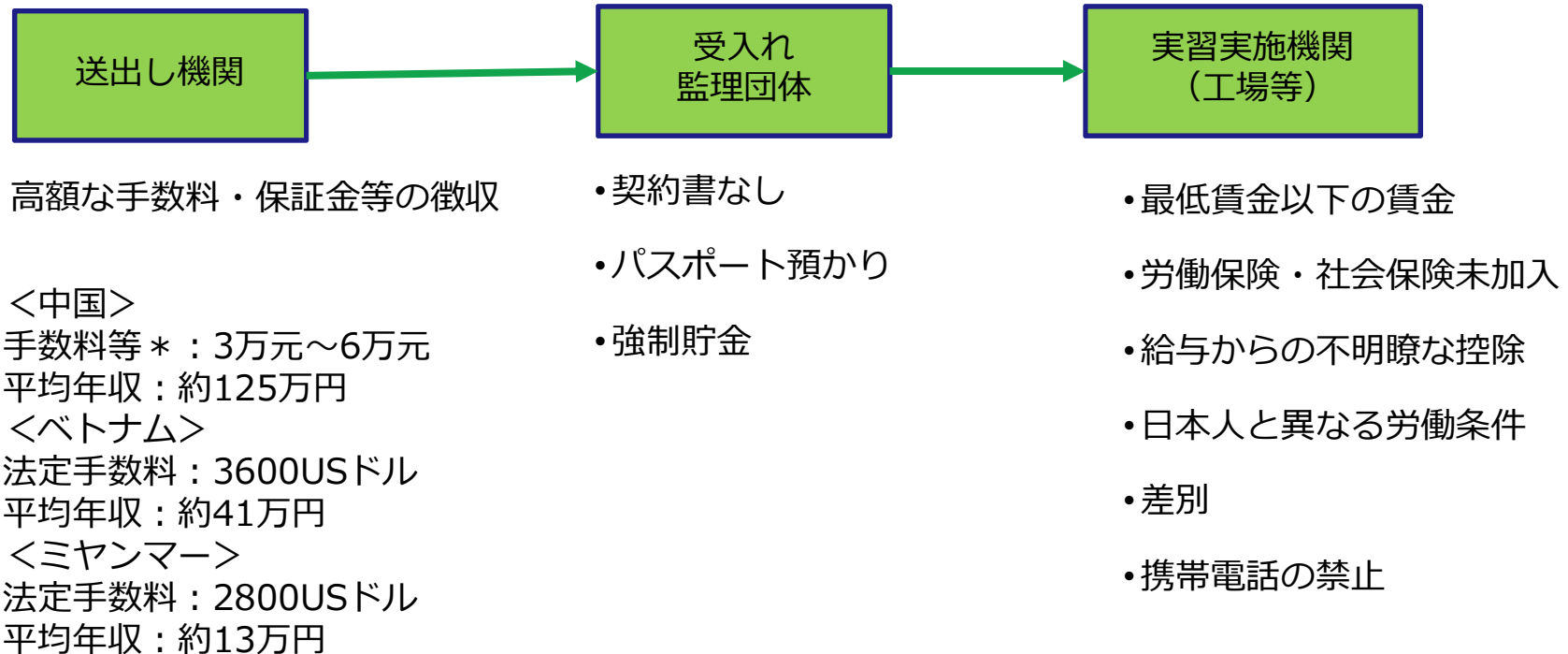


- 顧客からの要請もあり、取引先に留まらず、自らより上流の関係者は全て調達先として把握する必要がある。
- 調達先におけるCSR（労働・人権・環境）への配慮（CSR調達）を推進していく必要があるが、自社のみでの推進は限界があり、直接の取引先から上流に向かってCSR調達のチェーンをつなげる必要がある。

CSR調達管理の概要



2. 外国人技能実習生の雇用においてみられる問題点



* 当社聴き取り

3.高額な手数料・保証金等の徴収の影響

- 2016年にTFRグループ会社に雇用されている中国人技能実習生に聴き取った結果、約4割の実習生が借金をして来日していた。
- 同聴き取りで、「来日後1年目の給与はすべて借金返済にあてており貯金ができない」とのコメントもあった。
- TFRグループ会社において技能実習生に関するトラブルが発生した。



- 現状を放置しておく、と、「工場の操業」および「技能の習得」に支障が出る。

4. 送出し国で発生する費用と負担先

費用	支払先	現在の負担先	あるべき負担先
手数料	送出し機関	本人	実習実施機関
保証金等	送出し機関	本人	徴収すべきでない
語学研修費用	語学研修機関	本人	本人
その他発生する費用	様々	本人	本人

【基本的な考え方】

- 手数料は実習実施機関が支払う。
- 保証金等は送出し機関に徴収させない。

5. TFRグループの取り組み

- 外国人技能実習生にインタビューを実施・問題点を把握



- 外国人技能実習生が支払った金額と法定手数料を差額の返金を求める要望書を監理団体および送出し機関へ送付



- 監理団体と意見交換を行い、協働できそうな監理団体を選定
- 数年かけてTFRグループ会社の監理団体を1社に統一



- 2019年よりTFRグループ会社による手数料負担を開始
- 母国文化を尊重した上で、身に付けた技能が本国で活かされるよう丁寧な指導を実施
- 安心して仕事ができるように、居住環境の整備、健康管理を徹底